

第四次総合計画の現在の総括

将来像

協働・創造・未来の鼓動 実感“ながい”

第四次総合計画の内容

基本目標 No. 5	(基本目標総数 7)																								
基本目標	「長井の心」を育む文教のまち																								
主要施策 No. 14	(主要施策総数 22)																								
主要施策	長井の未来を担う子どもたちの育成																								
基本施策	①生きる力(学ぶ力、思いやり、健康と体力)を育む学校教育の推進 ②地域特性を活かした学校教育の推進 ③学校教育施設の整備																								
主な事業	<table border="0"> <tr> <td>小中学校各種大会出場費補助事業</td> <td>学校実践農園借上事業</td> </tr> <tr> <td>教育振興事業</td> <td>区域外就学事務</td> </tr> <tr> <td>外国語指導助手派遣事業</td> <td>キャリア教育推進事業</td> </tr> <tr> <td>ほっとなるスクール事業</td> <td>各学校耐震補強等事業</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育バックアップ事業</td> <td>大規模改修事業</td> </tr> <tr> <td>長井の心推進事業</td> <td>スクールバス運行事業</td> </tr> <tr> <td>調理搬送業務</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食用レインボー栽培認証米供給事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>幼保小連携事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リヒテルス直子氏提言のオランダの教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小・中学校教育用(教職員用)コンピュータ整備事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生活リズム(早寝・早起き・あさごはん)、アウトメディアチャレンジへの取り組み</td> <td></td> </tr> </table>	小中学校各種大会出場費補助事業	学校実践農園借上事業	教育振興事業	区域外就学事務	外国語指導助手派遣事業	キャリア教育推進事業	ほっとなるスクール事業	各学校耐震補強等事業	特別支援教育バックアップ事業	大規模改修事業	長井の心推進事業	スクールバス運行事業	調理搬送業務		給食用レインボー栽培認証米供給事業		幼保小連携事業		リヒテルス直子氏提言のオランダの教育		小・中学校教育用(教職員用)コンピュータ整備事業		生活リズム(早寝・早起き・あさごはん)、アウトメディアチャレンジへの取り組み	
小中学校各種大会出場費補助事業	学校実践農園借上事業																								
教育振興事業	区域外就学事務																								
外国語指導助手派遣事業	キャリア教育推進事業																								
ほっとなるスクール事業	各学校耐震補強等事業																								
特別支援教育バックアップ事業	大規模改修事業																								
長井の心推進事業	スクールバス運行事業																								
調理搬送業務																									
給食用レインボー栽培認証米供給事業																									
幼保小連携事業																									
リヒテルス直子氏提言のオランダの教育																									
小・中学校教育用(教職員用)コンピュータ整備事業																									
生活リズム(早寝・早起き・あさごはん)、アウトメディアチャレンジへの取り組み																									

計画画別

関係する個別計画	長井市教育情報化推進計画 長井市立小中学校施設の耐震化計画
----------	----------------------------------

総括内容

成果	<ul style="list-style-type: none"> きめ細やかな指導の充実、幼保小連携事業等への取り組みにより、不応・不登校の改善に効果が出ている。学校給食にはレインボー認証米や野菜を使うなど特色ある施策を実施。 各学校では地域特性を活かして事業を展開。キャリア教育推進では、企業・家庭と連携し勤労意識や職業観、「生きる力」を育成してきた。 また、平成24年度で非木造学校教育施設の耐震化が完了予定。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 学区制度の弾力的な運用に関しては、実情に合わせた規準の見直しが必要。 給食調理場は、平成22年に大規模改修を行ったものの、耐用年数等から平成30年頃には新築整備が必要。学校教育施設の大規模改修及びバリアフリー化については市の財政状況に左右される実情があり遅れている。 長井小第1校舎木造施設の耐震化は未定。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 長井市教育情報化推進計画に基づき、学習用PC・校務用PCとも1人1台の配備を進める必要がある。 ものづくりを担う人材の育成に関しては、キャリア教育推進事業との連携を検討する。 学校教育施設の大規模改修及びバリアフリー化等を計画的に実施していく。 不応、不登校の改善のため、きめ細かな指導の充実、幼保小連携事業等の取り組みをさらに進める。

第四次総合計画の現在の総括

将来像

協働・創造・未来の鼓動 実感“ながい”

第四次総合計画の内容

基本目標 No. 5	(基本目標総数 7)														
基本目標	「長井の心」を育む文教のまち														
主要施策 No. 15	(主要施策総数 22)														
主要施策	生きがい輝く生涯学習の推進														
基本施策	①郷土への愛着と誇りを育てる学習の推進 ②ライフステージに応じた学習機会の充実 ③地域づくり活動の推進 ④青少年の健全育成 ⑤家庭教育の充実 ⑥社会教育施設・設備の整備 ⑦学校支援ボランティアの導入と活用														
主な事業	<table border="0"> <tr> <td>地区公民館運営事業</td> <td>青少年健全育成事業</td> </tr> <tr> <td>生涯学習推進事業</td> <td>放課後子どもプラン事業</td> </tr> <tr> <td>学校支援地域本部事業</td> <td>家庭教育支援事業</td> </tr> <tr> <td>成人式事業</td> <td>勤労青少年ホーム維持管理事業</td> </tr> <tr> <td>図書館運営事業</td> <td>生涯学習プラザ施設管理事業</td> </tr> <tr> <td>公民館活動振興事業</td> <td>自治公民館活性化事業</td> </tr> <tr> <td>自治公民館施設整備事業</td> <td></td> </tr> </table>	地区公民館運営事業	青少年健全育成事業	生涯学習推進事業	放課後子どもプラン事業	学校支援地域本部事業	家庭教育支援事業	成人式事業	勤労青少年ホーム維持管理事業	図書館運営事業	生涯学習プラザ施設管理事業	公民館活動振興事業	自治公民館活性化事業	自治公民館施設整備事業	
地区公民館運営事業	青少年健全育成事業														
生涯学習推進事業	放課後子どもプラン事業														
学校支援地域本部事業	家庭教育支援事業														
成人式事業	勤労青少年ホーム維持管理事業														
図書館運営事業	生涯学習プラザ施設管理事業														
公民館活動振興事業	自治公民館活性化事業														
自治公民館施設整備事業															

計画個別

関係する個別計画	第2期長井市生涯学習振興計画 中期施設整備計画
----------	----------------------------

総括内容

成果	<ul style="list-style-type: none"> 多様な要求に応える学習機会の充実を図るため、各地区公民館で様々な事業を展開している。住民主導の公民館活動についても自治公民館活性化事業などを実施し、地域づくり活動を推進している。 青少年の健全育成については、街頭指導や各種調査を実施した。 社会教育施設の管理については、H21年から図書館、地区公民館、H23年から市民文化会館に指定管理者制度を導入した。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 教委や地区公民館等で様々な事業を計画しているが、スタッフ以外の青年層の参加が減ってきており、児童生徒も少子化や学校行事の影響か参加が減少している。 一方で、社会の変化から子どもたちの居場所を確保し地域の大人と交流する場の必要性も叫ばれている。放課後子どもプラン事業のあり方の検討など、今後どのように継続していくかが課題。 公民館に関しては、コミセン化について議論を深めていく必要がある。 家庭教育支援については、それぞれの関係機関や団体等で様々な事業を実施しているが、それらをトータルで評価しておらず、効果が判り辛い。 図書館や生涯学習プラザ等社会教育施設は老朽化が進んでいる。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 年3回程度、市報に掲載している生涯学習情報「ハツラツ」を活用し情報発信に力を入れる。また、生涯学習に精通した職員を養成し配置していく。 家庭教育に関しては、関係機関、団体等で相互に情報を共有、改善策の検討などができる体制を構築することが必要（子育て支援プロジェクトの活用）。 社会教育施設は計画的な修繕、整備が必要。図書館は、横断検索・インターネット予約等が可能なシステム導入について、生涯学習プラザは指定管理者制度の導入について検討が必要（市民体育館との兼ね合い）。

公民館利用状況、分館数(平成23年度)

公民館	年間利用者数(人)	自治公民館数(館)	主な事業内容
中央地区公民館	17,445	19	◎子育て支援事業(あそびの広場、共育セミナーなかよしくらぶ、お茶の間交信関連事業) ◎各種教室、講座の開設、学級、研修会 ◎生涯学習推進事業 ◎地域づくり事業、各種団体育成事業 ◎スポレクなど体育振興事業、地域文化振興事業
致芳地区公民館	23,045	12	◎各種教室・講座の開設、生涯学習推進事業 ◎地域づくり事業、各種団体育成事業 ◎文化振興事業、体育振興事業、関東致芳会との交流 ◎一日八里(ひしてはぢり)、夏まつり大会、ミニギャラリーの開設
西根地区公民館	9,893	19	◎各種教室・講座の開設、学級、研修会 ◎生涯学習推進事業、環境&健康セミナー ◎地域づくり事業、団体育成事業 ◎文化振興事業
平野地区公民館	10,869	13	◎各種教室・講座の開設、学級、研修会 ◎地域づくり事業、団体育成事業 ◎花いっぱい推進事業 ◎体育振興事業、文化振興事業
伊佐沢地区公民館	9,314	7	◎各種教室・講座の開設、学級、研修会 ◎地域づくり事業 ◎環境美化推進事業 ◎体育振興事業、文化振興事業
豊田地区公民館	9,557	17	◎各種教室・講座の開設、学級、研修会 ◎生涯学習推進事業、地域づくり事業 ◎白川セミナー、水辺関連事業 ◎体育振興事業、文化振興事業
総数	80,123	87	

資料: 中央公民館、各地区公民館

図書館の利用状況

(単位: 人、冊)

	入館状況			貸出状況				
	開館日数	入館者	1日平均	貸出冊数	1日平均	本館	移動図書館	団体
平成19年度	303	37,455	87	72,061	238	58,953	13,108	4,038
平成20年度	304	38,573	95	77,653	255	60,139	17,514	5,028
平成21年度	306	43,477	142	89,645	294	68,651	20,994	5,927
平成22年度	306	47,561	155	96,249	315	71,800	24,449	7,141
平成23年度	308	47,903	156	104,557	339	78,530	26,027	8,094
4月	26	3,602	139	8,293	319	—	—	—
5月	26	4,509	173	9,202	354	—	—	—
6月	26	4,180	161	9,324	359	—	—	—
7月	27	4,954	183	10,059	359	—	—	—
8月	29	5,921	204	9,272	320	—	—	—
9月	26	4,315	166	9,324	359	—	—	—
10月	26	4,419	170	10,451	402	—	—	—
11月	26	3,701	142	10,121	389	—	—	—
12月	24	2,888	120	8,758	365	—	—	—
1月	24	2,793	116	6,992	291	—	—	—
2月	21	2,701	129	5,417	258	—	—	—
3月	27	3,920	145	7,344	272	—	—	—

資料: 市立図書館

登録団体・個人数

(単位: 人)

	登録団体数	登録個人数	登録個人数	
			一般	児童(中3以下)
平成19年度	40	10,783	8,337	2,446
平成20年度	41	9,306	6,853	2,453
平成21年度	65	9,465	6,869	2,596
平成22年度	74	9,405	6,830	2,575
平成23年度	84	9,630	7,040	2,590

資料: 市立図書館

第四次総合計画の現在の総括

将来像

協働・創造・未来の鼓動 実感“ながい”

第四次総合計画の内容

基本目標 No. 5	(基本目標総数 7)
基本目標	「長井の心」を育む文教のまち
主要施策 No. 16	(主要施策総数 22)
主要施策	生涯スポーツの環境づくり
基本施策	①スポーツの推進、機会の拡充 ②競技スポーツの振興 ③総合型地域スポーツクラブの創設支援と育成 ④スポーツ施設の整備、充実
主な事業	各種スポーツ振興事業、白つつじマラソン運営事業 総合型地域スポーツクラブ創設推進事業 小中学校各種大会出場費補助事業 夏季総合体育大会補助事業、県高校駅伝大会開催事業 生涯学習プラザ運動公園整備事業、体育施設管理運営事業

計画個別

関係する個別計画	第2期長井市生涯学習振興計画 平成23年度体育施設整備中期計画（素案）
----------	--

総括内容

成果	<ul style="list-style-type: none"> 各種市民大会やスポーツ教室の開催、学校体育施設の夜間開放事業を実施し、スポーツができる機会の拡充を図ってきたことにより、市民ひとりスポーツの推進に成果があった。 競技スポーツの振興では、強化費の交付事業や奨励事業により選手の育成を図ってきた。優秀選手を育成することは、市民の誇りと喜びにつながっている。 東北高校駅伝大会、県高校駅伝大会の長井市開催が定着しつつあり、市民の認知度も高まりスポーツへの関心につながっている。 体育施設は、施設設備等の老朽化により、その都度修繕を実施してきた。また、既に必要性のない体育施設については、廃止による解体工事を進めてきた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ少年団の団員減少とともに指導者数が年々減少している。特に、女性指導者が極めて少ない。各競技団体等と連携を図りながら指導者の発掘とともに、指導者を育成することが必要である。また、指導者の資格取得に係る情報提供に努めることや研修会・講習会を継続していくことが必要である。 体育施設については、老朽化が進んでいるため、体育施設整備計画を策定し、施設の改修を進める必要がある。また、全庁的な耐震化実施計画が策定される中で、優先順位を定めながら耐震診断を実施し、耐震化に係る改修工事または施設の廃止を検討していくことも必要である。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 国では、H23年8月にスポーツ基本法を施行し、誰もが個々の興味・関心、その適性等に応じて日常的にスポーツに親しむことができる環境整備の推進が求められている。 それを担うものとして総合型地域スポーツクラブが位置づけられており、市ではH24年の設立に向けた設立準備委員会が設置され、H25年の本格稼働に向けて準備を進めている。このクラブが設立すれば、市民ひとりスポーツ振興事業は、段階的にクラブへ移行することになり、行政ではスポーツ推進のためのマスタープランを作成しながらクラブ運営のサポートを行う。 クラブ運営には体育施設も必要不可欠であることから、体育施設に係る指定管理者制度導入の検討を行う。

体育施設利用状況

(平成23年度)

施設名	利用者総数(人)	利用者数(人)		利用延日数(日)
		有料利用者数(人)	無料利用者数(人)	
運動公園野球場(都市公園)	3,587	761	2,826	131
運動公園陸上競技場(都市公園)	2,878	301	2,577	45
テニスコート	5,400	815	4,585	262
市民プール(小出)	3,125	1,839	1,286	37
武道館	2,357	599	1,758	212
道照寺平スキー場	7,986	2,146	5,840	59

資料: 市教育委員会生涯スポーツ課

長井市置賜生涯学習プラザ利用状況

平成23年度

施設名	利用延回数(回)	利用延人数(人)
学習棟	1,323	42,714
研修室(大、和、洋)	604	14,384
舞と音楽のホール	109	8,522
音楽練習室	271	2,130
催しひろば・その他	339	17,678
体育館棟	1,188	43,122
メインアリーナ	749	34,367
軽運動室等	439	8,755
プール	497	42,335
一般利用	287	4,014
水泳スクール	210	38,321
総数	3,008	128,171

資料: 長井市置賜生涯学習プラザ

第四次総合計画の現在の総括

将来像

協働・創造・未来の鼓動 実感“ながい”

第四次総合計画の内容

基本目標 No. 5	(基本目標総数 7)
基本目標	「長井の心」を育む文教のまち
主要施策 No. 17	(主要施策総数 22)
主要施策	主体的な文化交流活動の振興と芸術文化に親しむ環境づくり
基本施策	①市民主体の個性豊かな文化活動の展開 ②芸術文化に触れる機会の充実
主な事業	芸術文化振興事業 市民文化会館一般管理 県美展長井巡回展開催事業 小中学校芸術教室補助事業

計画別

関係する個別計画	第2期長井市生涯学習振興計画
----------	----------------

総括内容

成果	<ul style="list-style-type: none"> 市内の文化団体の事業実施支援として補助制度を導入し、地域の芸術文化を支援してきた。芸術文化に触れる機会の充実のため、小中学校芸術教室補助事業を各年度で交互に音楽教室と演劇教室を実施している。平成20年度から文教の杜、平成23年度から市民文化会館に指定管理者制度を導入している（生涯学習から再掲）。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民文化会館についてはH23年から指定管理者制度を導入し運営しているが、自主事業の集客にはらつきが見られることから、事業の選定にはより一層の検討が必要。長年にわたり、質の高い芸術文化に触れる機会のひとつとして、県美展長井巡回展を開催してきたが、生徒児童の減少に伴い入場者数が減少しており、今後どう対応するかが課題。 市民文化会館は、竣工後約40年が経過しているために老朽化が進んでいる。安全性の確保のために必要な修繕を行うとともに、修繕又は改善計画を策定し、整備していく必要がある。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 市民文化会館を芸術文化に関する情報の総合窓口として整備し、自主事業開催における周知と入場者拡大により力を入れていく。

第四次総合計画の現在の総括

将来像

協働・創造・未来の鼓動 実感“ながい”

第四次総合計画の内容

基本目標 No. 5	(基本目標総数 7)
基本目標	「長井の心」を育む文教のまち
主要施策 No. 18	(主要施策総数 22)
主要施策	文化財の保護と伝統活動の推進
基本施策	①伝承文化を学べる場と機会の充実 ②文化財の保存と活用
主な事業	伝統文化伝承活動事業 市内遺跡発掘調査事業 文教の杜大規模改修事業 市民文化会館大規模改修事業

計画別

関係する個別計画	第2期長井市生涯学習振興計画
----------	----------------

総括内容

成果	<ul style="list-style-type: none"> 市内の地区公民館が中心となり、地域や学校と連携しながら、地域毎に食文化や遊びを通じた伝統文化の伝承活動を行っている。 また、「長井市の文化的景観」調査事業を実施し、「景観計画」等市内の各計画との連携を図りながら、市内の文化財の保護と活用を検討し、長井市らしい魅力を持つ文化的景観保護の推進に力を入れている。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 文教の杜、古代の丘資料館等は老朽化が進んでおり、修繕計画を立てる必要がある。 民間による開発と遺跡保護との調整に関して発掘調査を行うことができる専門知識を有する職員が今後いなくなることが課題である。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ソフト面では、地域に伝承されてきた文化をこれからも継承していくため、地域が中心となり学ぶ機会を充実させていく。 また、長井市の文化的景観保護を推進する中で、フットパス構想と連携し、舟運文化のまちなみの保全と活用策を計画に盛り込んでいく。 ハード面では、市民主体の文化活動の拠点となる文化施設の修繕、整備を計画的に進める。